

阿倍野区について—その他の参考資料—

『大阪人(OSAKA-JIN) 2010年8月号 体感昭和町』

大阪市都市工学情報センター *ID 5112106766

『大阪人(OSAKA-JIN) 2010年9月号 実感阿倍野』

大阪市都市工学情報センター *ID 5112125929

『大阪春秋：大阪の歴史と文化と産業を発信する 第146号』新風書房 2012 *ID 0012499876

『私たちの阿倍野』難波りんご著 新風書房 2000

*ID 0000820202 

あべの区の花



もも



ペチュニア

この調べかたガイドでは、阿倍野区をテーマに、4つのトピックを選び出し、それについて調べるのに役立つ情報源を、わかりやすく紹介しています。

阿倍野図書館に所蔵しているものは、IDの前に*をつけて表示しています。(※の無いものも所蔵館から取り寄せできます。)

ID 大阪市立図書館の「書誌 ID」(お問い合わせの際にお伝えください)

小学生から読めるものは ID 番号の後に  オムリンマークをつけています。

WEB 大阪市立図書館のホームページ

紹介した資料やホームページなどはほんの一例です。図書館ホームページ「おおさか資料室」や各館のページにも「よくある質問」や区に関する資料のリストを掲載しています。より詳しくお知りになりたいときは、図書館のカウンターへご相談ください。図書館司書がお手伝いします。

調べかたガイド: 各区版

阿倍野区の調べかた

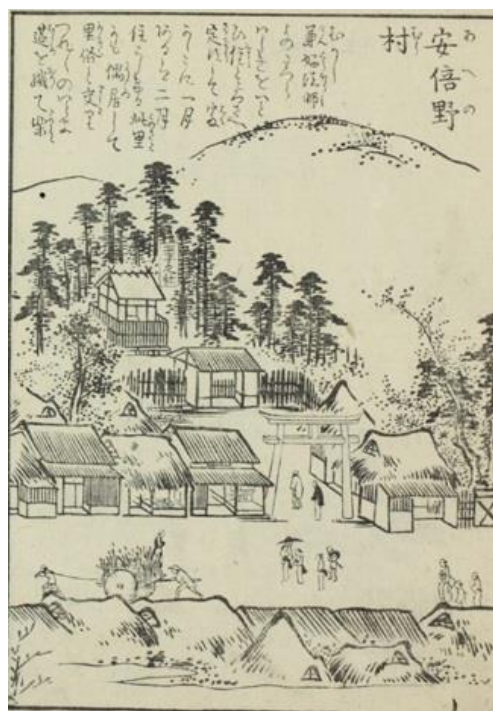
阿倍野区の史跡・名勝・建築

—阿倍野筋遺跡—

阿倍野区の人物・伝説—安倍晴明—

阿倍野区の民俗・文化—旧街道—

阿倍野区を知る—阿倍野再開発—



住吉名勝図会より安倍野村

大阪市立阿倍野図書館

〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋4-19-118

TEL 06-6656-1009

<https://www.oml.city.osaka.lg.jp>

開館時間 火～金曜日(第3木曜日は休館)

10:00～19:00

土・日曜日、祝・休日、7/21～8/31の月曜日

10:00～17:00

休館日 ●月曜日、第3木曜日(祝・休日は開館)

7/21～8/31の月曜日は開館

●年末年始 ●蔵書点検期間

阿倍野区の調べかた

Ver. 4 2023.10改訂

阿倍野区の史跡・名勝・建築

—阿倍野筋遺跡—

現在図書館が建つ地域を含む阿倍野筋遺跡は、1989年大規模開発に伴い試掘を行った際に発見された古墳時代前期を中心とした複合遺跡です。竪穴住居や堀立柱建物などがみつかっています。特に「ベッド状遺構」を持つ竪穴住居は大阪市内ではこの調査例が初めてでした。漁具も出土していて、当時この地からわずか1.5キロの大阪湾で漁をする人々の生活がうかがわれます。『大阪市阿倍野区阿倍野筋遺跡発掘調査報告』が一番詳しくまとめられた資料ですが、『大阪市埋蔵文化財発掘調査報告 1997年度、1999・2000年度』、雑誌『葦火』73、77、78、126号にも記載があります。

『大阪市阿倍野区阿倍野筋遺跡発掘調査報告』大阪市文化財協会 1999 *ID 0000749535

『新修大阪市史 史料編第1巻 考古資料編』大阪市 2004 *ID 0010691597

『葦火 1994年8月-2002年2月』大阪市博物館協会 大阪文化財研究所 ID 5210714827

『葦火 2002年12月-2013年12月』大阪市博物館協会 大阪文化財研究所 ID 5200002249

阿倍野区の人物・伝説—安倍晴明—



平安時代の陰陽師として著名な安倍晴明は、921(延喜 21)年に今の安倍晴明神社あたりで、安倍保名を父とし、保名が助けた白狐の化身、葛の葉を母として生まれたといわれています。安倍晴明神社には生誕地の碑や安倍晴明公産湯井の跡、葛の葉霊狐飛来像があり、陰陽師ブームで注目を浴びました。

大阪市指定文化財ホームページより

「絹本着色安倍晴明画像(阿倍王子神社蔵)」

『あべの今昔物語』猿田博著 阿倍野今昔物語編集委員会 1995 *ID 0000485817

『阿倍野王子物語』長谷川靖高著 新風書房 2011 *ID 0012439248

『大阪安倍晴明神社関係資料集』長谷川靖高編 阿倍王子神社 2005 *ID 0011291273

『安倍晴明公伝』志村有弘著 阿部王子神社 2005 *ID 0011635860

『安倍晴明公』晴明神社編 講談社 2002 *ID 0010375735

『安倍晴明読本』豊嶋泰国著 原書房 1999

*ID 0000749924

阿倍野区の民俗・文化—旧街道—

区内に今もその姿をとどめる街道として、下高野街道、熊野街道、庚申街道があります。特に熊野街道は、京都から三十石船で大坂渡辺津(現在の天満橋あたり)に上陸し紀伊の熊野本宮に向かう道として、蟻の熊野詣と呼ばれるほど巡礼の人々が絶え間なく連なったそうです。街道筋には大阪府内に唯一現存する王子社(熊野三山の末社)である阿倍王子神社があります。

『あべの発見!』阿倍野区役所 2005 *ID 0011145136

『大阪市の旧街道と坂道:増補再版』

旧街道等調査委員会編 大阪市土木技術協会 1987

*ID 0000250661

『大阪の街道』神野清秀著 松籟社

1989 *ID 0070001834

『難波大阪 [2] 郷土と史蹟』

講談社 1975

*ID 0000244956

阿倍野区マスコット
キャラクターあべのん



阿倍野区を知る—阿倍野再

開発—

昭和44年、阿倍野ターミナルに接する通称「金塚地区」を活性化させ、南大阪の発展へつなげるためのものとして、国庫補助事業として事業化されたのが阿倍野再開発事業でした。商業・業務施設の整備と同時に、市街地住宅の整備も重視している点に特色があります。昭和51年度より始まり、平成30年3月に事業が完了しました。大阪市のホームページから事業の概要等を見ることができます。

『阿倍野区50年のあゆみ』阿倍野区制50周年記念事業実行委員会 1993 *ID 0000336413

『MASSE = マッセ : あべの再開発広報誌 : あべの・あした』阿部野再開発イメージ計画委員会 1996年3月-2006年5月 *ID 5010154793

『阿倍野地区市街地再開発計画』(全10冊)大阪市都市再開発局 1971 ID

『大阪春秋 : 大阪の歴史と文化と産業を発信する 第116号 続・上町台地の魅力』新風書房 2004

*ID 0010847866

『都市再開発法による市街地再開発 : 阿部野』大阪市都市再開発局 1970 ID 0080238474

大阪市:阿倍野地区第二種市街地再開発事業

<http://www.city.osaka.lg.jp/toshiseibi/page/0000021614.html>